

高校生の共同作文編集での 学び合いの研究

片桐史裕

2003年1月11日(土)臨床教科教育学セミナー

発表内容



1. 研究の背景
2. 研究の方法
3. 2次調査の分析結果
4. 反省と今後の課題

研究の背景

1. 今までの指導

今日は「起承転結」に
枠に文章を当てはめ
て書いてみましょう。

はい

「枠に当てはめるといい」という経験もさ
せていない。

研究の背景 1. 今までの指導

「枠に当てはめる」指導をする背景

- 指導者の文章力が足りない。(いい文章とは何かが分からない。)
- 指導者に「文章とは伝えるもの」という概念がない。
- 指導者が旧態依然とした作文指導しか受けていない。
- 作文指導とは、生徒の文章を**自分好みにねじ曲げる**ことだと思っている。

研究の背景 1. 今までの指導

今までの指導の弊害

桑原(2003)は、自らが受け持つ国語教育法講座の学生の、国語教育に対する意識を紹介している。

「学生の『国語科教育法内部告発』桑原正夫(新潟大学教育人間科学部講師・日本国語教育学会理事)月刊国語教育研究2003年1月号 369

研究の背景 1. 今までの指導

三『私』がない作文

「小学校の頃から作文の時間が大嫌いだった。書くことが嫌だったのではない。『書かされること』が嫌だったのだ。一生懸命考えた文章を何故かもわからないのに、『こう直した方がいいよ』と赤ペンを入れられる。学年が上がるにつれて『先生が気に入りそうなこと』を書く技術はだんだんと身につけてはいったけど、そうやって書いた作文は読み返したことがない。その文章の中には、『私』がどこにもないからだ。文章はできても、私は死んでいた。……………(山口陽子)」

研究の背景 1. 今までの指導

三『私』がない作文

「小学校の頃から作文の時間が大嫌いだった。書くことが嫌だったのではない。『書かされること』が嫌だったのだ。一生懸命考えた文章を何故かもわからないのに、『こう直した方がいいよ』と赤ペンを入れられる。学年が上がるにつれて『先生が気に入りそうなこと』を書く技術はだんだんと身につけてはいったけど、そうやって書いた作文は読み返したことがない。その文章の中には、『私』がどこにもないからだ。文章はできても、私は死んでいた。……………(山口陽子)」

研究の背景 2. 研究の方向

研究の大前提

作文は、読み手を明確に設定し、読み手に直接アドバイスを受けることで良いものになる。

文章を作成する時の自然な形

研究の背景 2. 研究の方向(視点)

文章作成を自然な形でした場合、

- 生徒はどのように書く内容を決定するのか？
- 他者に影響されて表現が変化する部分と、影響されずに残って表現に現れる「核」の部分とはなにか？

研究の方法

1. 調査対象

高田商業高等学校3年選択国語表現選択者17名
4グループ作成

2. 調査時期

2002年9月25日(水)～10月9日(水)

計5時間

研究の方法 3. 手続き

第1時(9月25日) ~ 第4時(10月7日)

作文作成 編集会議

第5時(10月9日)

相互評価

研究の方法 4. 相互評価について

- 生徒対象の文章を書くのだから、評価も生徒同士で行う。
- クラス全員が一斉に他人の作文を読み(書き込み回覧作文方式)、4段階評価をし、コメントを書き込む。1作文につき1分半で読み回す。
- 16人が評価するので64点満点となる。

研究の方法 4. 相互評価について



書き込み
回覧
作文

研究の方法 5. 「感動」について

- 課題・・・「感動させる文」
 - 各々の主観によって判断できる
 - 表現や、評価に特別な知識・技能が必要
- 本研究は、「感動とは何か」を明らかにすることが目的ではありません。
- 同世代であれば、感動する内容に推測がつき、書きやすいだろう

研究の方法 4. 記録方法

ビデオテープレコーダー



ここまでの分析結果(1) 見えた生徒の意識

感動したことと感動させること



感動したことを書く
の？
感動させる文を書
くの？

ある程度の時間混乱が続いた

ここまでの分析結果

したこととさせること

0925-1-(131)感動したことを書くんですか？

0925-1-(132)【教師】ううん。感動させることを書くの。

0925-1-(133)自分の感動したことを相手に伝えるっていうこと？

0925-1-(134)伝えられねーよ。

0925-1-(135)自分テレビ見てさあ、作られた感動しか知らないよ。

0925-1-(136)わたし与えられた身だもん。

0925-1-(137)そうだよね。

0925-1-(138)受け身だよね。

9/25(第1時) 1班

ここまでの分析結果

したこととさせること

0925-4-(026) 【教師】何度も言っていますが、手段は
問いません。感動させればい
いんです。

0925-4-(027) させるのか。

0925-4-(028) したんじゃないんだ。

0925-4-(029) 感動させる。

0925-4-(030) 感動のこと書かなくてもいいんだ。

0925-4-(031) みたいだね。

0925-4-(032) がんばろ。

続く

ここまでの分析結果

したこととさせること

0925-4-(033)感動してくださいにする？ 題名。

0925-4-(034)感動だけでいいよ。

09
09
09
「伝える」という意識を持って文章を書く経験が無いからか？

0925-4-(038)感動することじゃないの？

0925-4-(039)「グリーンマイル」みたいなことを書け。

0925-4-(040)うん。

ここまでの分析結果

(1) 見えた生徒の意識

「感動は共有できるはずがない。」という意識



感動なんて人それぞれなんだから、共有できるはずが無いじゃない！

ここまでの分析結果

感動の共有

0925-1-(082) えー、何これ、感動したとことを書きってことはさあ。感動させられる文章書く場合、感動させられる自分の経験だったらいい。

0925-1-(083) でもみんな基準が違うから、自分で感じたこと書いても感動してくれないかもわからないじゃん。

0925-1- 他人の表現で感動しているのに、他人
0925-1- を感動させられないという「矛盾」

0925-1-(086) そうすると相手に感動させるように書くことできないよね。

0925-1-(087) うん。

0925-1-(088) これよくわかんないよね。

9/25(第1時) 1班

ここまでの分析結果

(2) 1次情報と2次情報

1次情報(本人の体験)

変換されると「感動」が薄れる
という感覚

2次情報(他者の視点を通して形になったもの)

ここまでの分析結果

メディア変換について

- 0930-1-(067) 自分の感じたことを書く。感動したこと。
- 0930-1-(068) 感動したことこの前からずっと考えているんだけど思い出せいんだよね。
- 0930-1-(069) ウォーターボーイズのダンス見て感動した。
- 0930-1-(070) あー。
- 0930-1-(071) 感動したことを、さらに、人に伝えるんだ。
- 0930-1-(072) うん。

続く

ここまでの分析結果

メディア変換について

0930-1-(073) **自分がテレビ見て感動したことをその感動を、自分のことを感動してもらいたい**

093 **感動を損なわないままメディアに変換する**
093 **ことの難しさを経験上知っている。**

0930-1-(077) **文章にしようって言ってるんだ**

0930-1-(078) **それを、それがテーマだよ。今。**

9/30(第2時) 1班

ここまでの分析結果

1次情報へのこだわり

0925-4-(039) 「グリーンマイル」みたいなことを書け。

0925-4-(040) うん。

0925-4-(041) 実体験の方がいいんじゃない？

0925-4-(042) えー。

0925-4-(043) 例えば、

0925-4-(044) 何か、助けてもらって、

0925-4-(045) あー。

0925-4-(046) 恥ずかしいね。見られるの。

0925-4-(047) さすが、隊長。

続く

ここまでの分析結果

1次情報へのこだわり

0925-4-(048)部活のこと書けばいいじゃない？

0925-4-(049)うん。

0925-4-(050)ないよー

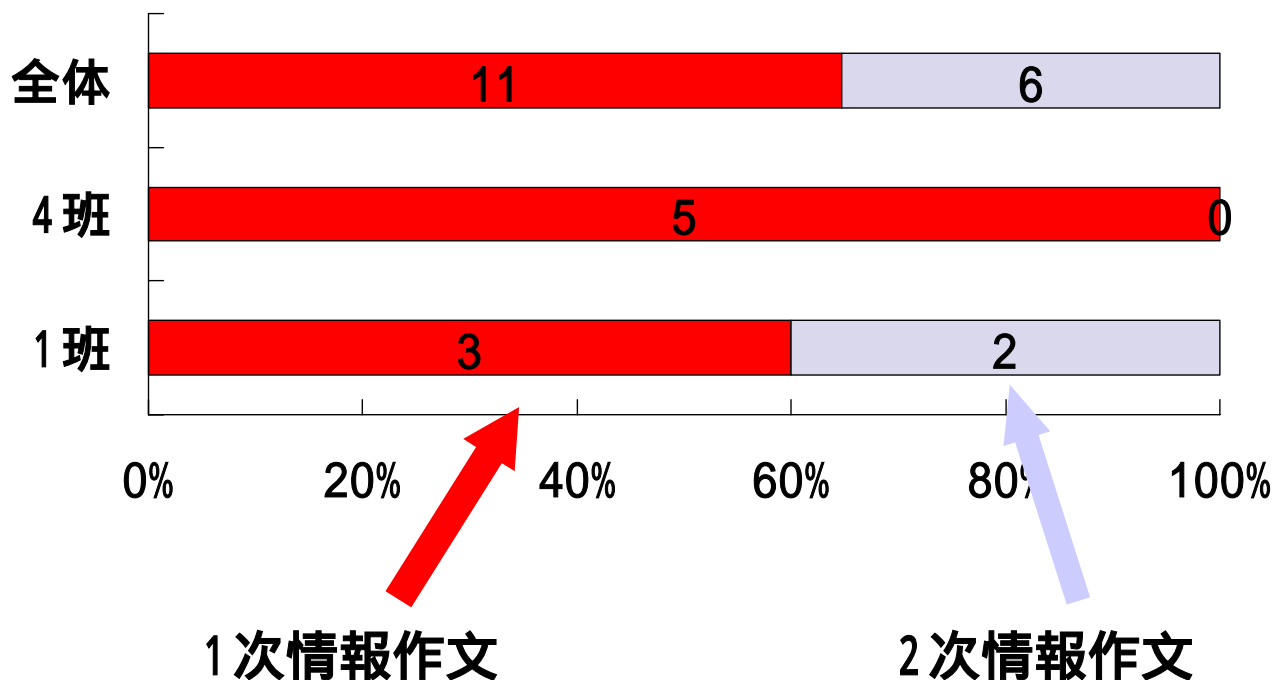
1次情報が大切だと体感している

9/25(第1時) 4班

ここまでの分析結果

1次情報へのこだわり

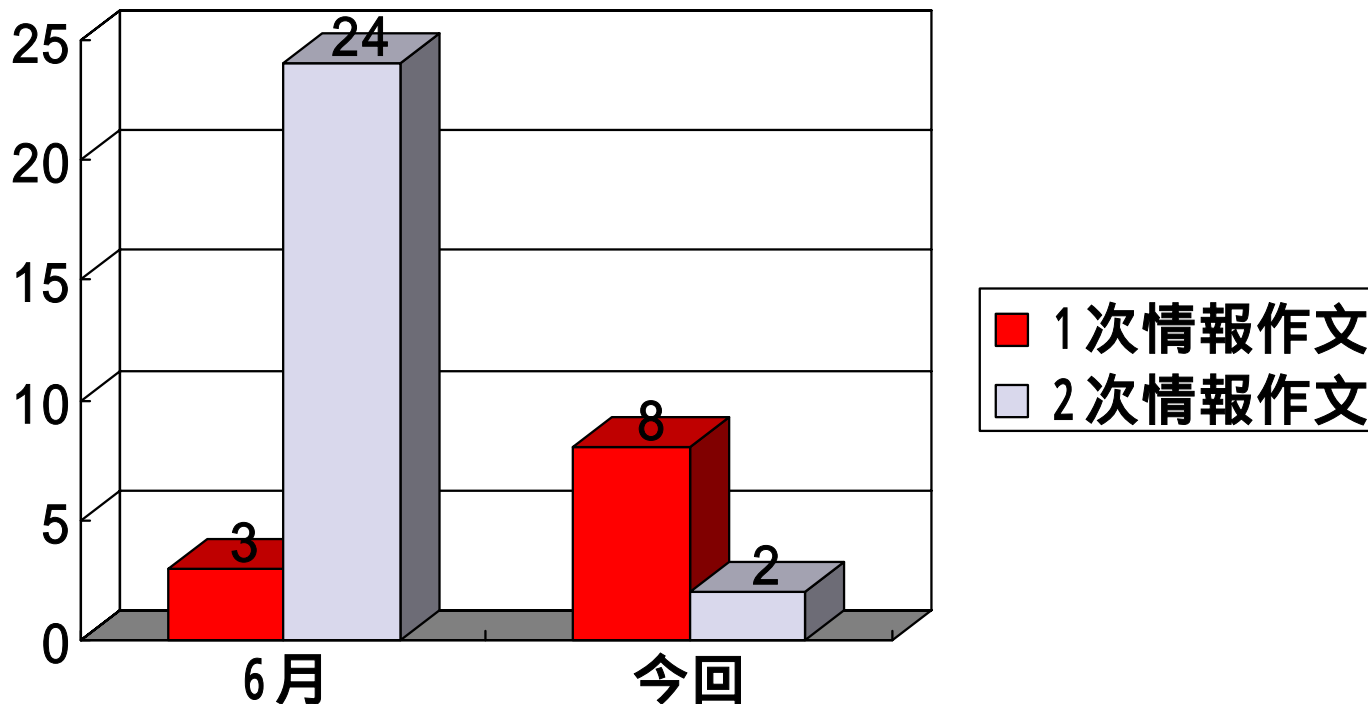
作文の種類別編数



ここまでの分析結果

1次情報へのこだわり

1班+4班(9名)の作文内容の変化
<授業前(6月 合計27編)と今回>



ここまでの分析結果

1次情報へのこだわり

話し合いにより1次情報の
重要性が生徒に認識された



「他者」の存在により、「個」(オリジナル)の確立がなされている

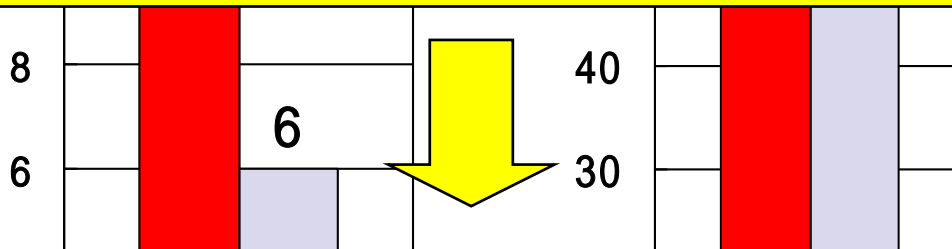
ここまでの分析結果

1次情報と感動

全体の作品数と平均点

■ 1次情報作文
□ 2次情報作文

1次情報作文を選んだ人数が多く、また、評価も高かった。



読み手を意識することにより「個」(オリジナル)の体験が伝わりやすいと判断した。



作品数

平均点

ここまでの分析結果(3) 編集会議の必要性の認識



生徒は編集会議が有効
だといつことを認識した
ようだ。

ここまでの分析結果

授業当初の会話

0930-4-(059) なおす文もないし。わたしの字が汚いってこと
ぐらい。

0930-4-(060) わからない

0930-4-(061) かんどう？

0930-4-(062) あいちゃんの字好き

0930-4-(063) 読みづらいよね

0930-4-(064) いいじゃんあいちゃん

0930-4-(065) かわいいよね

続く

ここまでの分析結果

授業当初の会話

- 0930-4-(066) もあいだしね
- 0930-4-(067) はははは
- 0930-4-(068) きちゃんい
- 0930-4-(069) ぜんぜんぜんぜん
- 0930-4-(070) きれいだよ
- 0930-4-(071) 編集会議ってすることないよね。

9/30(第2時) 4班

ここまでの分析結果

終盤の会話

- 1007-4-(007) 社長、見てください。編集部長、見て。
1007-4-(008) はい社長、これは読んだ
1007-4-(009) これ、点いる、いらない？
1007-4-(010) どこどこ？
1007-4-(011) 「ばかりいた。」ずっと点なしでいく？
1007-4-(012) あ、ほんとだ。
1007-4-(013) 「たのしくて」「て」で、「いるかね？」
1007-4-(014) ……
1007-4-(015) 「なって」で、「いるか。」
1007-4-(016) うん
1007-4-(017) 「とても楽しくて笑ってばかりいる毎日でした」
の方がいいよね。

10/7 (第4時) 4班

ここまでの分析結果

終盤の会話

1007-4-(114) 全然さ、違うんだけどいいかな？

1007-4-(115) わたしも全然変わる

1007-4-(116) 変えながら書いてる

1007-4-(117) こっちのほうがいい文になるような気がする

1007-4-(118) 先生なんいていらなくなって

1007-4-(119) かぎかっこはどこに？

10/7 (第4時) 4班

反省と今後の課題

反省

- 共同編集の必要性を体感させられたか？
 - 共同編集の効果を明確に認識させられなかった。
 - 編集について考えさせるべきだった。
- 生徒に時間配分の目安を与えられなかった
 - 目安となる節目の設定(発表会など)ができなかった。
 - 少なくとも2回は「書き込み回覧」をするべきだった。

反省と今後の課題

今後の課題

- 文章変化の過程を見たい。
 - 何をアドバイスし、そのアドバイスにより表現がどう変化するのかを見たい。
 - アドバイスできる環境作りが必要
- 「核」に迫るアドバイスと「周辺」へのアドバイスの違い
 - どのような種類のアドバイスがあるのか？
 - 作文作成過程のどのような時にアドバイスを必要とするのか？

- 来年度4月から3年選択国語表現の講座
- 授業内容
 - 1人での作文と相談した時の作文の伝わり方の違い(ゲーム形式)
 - 共同作文編集 + 書き込み回覧作文 を2サイクル
 - 十数時間予定

ご静聴ありがとうございました。

- ご意見・ご感想・情報お待ちしております。
- 引っ込み思案の方はメールで何なりと言いつけてください。
- また、片桐のホームページもご覧下さい。
 - <http://www3.ocn.ne.jp/niagara/kokugo.htm>

